

第716回「医療」編集会議議事録

日時：平成22年6月11日 14：00-16：00

場所：松本楼（日比谷）

◎出席：大島委員長，伊藤幹事，三田幹事，大棒，
榎本，岩本，三浦，溝口，庄司，鈴木（義），田
中，角田，臼井 各委員
日下，鞠子 星，菊地，水谷 （敬称略）

◎審議事項

- 1) 第715回の編集会議議事録を確認し，これを承認した。
- 2) 第64巻6号，7号の発行・印刷状況報告があった。
- 3) 医療第64巻7号の仮綴誌の内容の確認を行い，著者に確認すべき意見が挙げられ，一部訂正を行った。
- 4) 第64巻7号「今月の用語」掲載用語につき，「Pharmacokinetics, Pharmacodynamics 遺伝子」にすることを決定し，鈴木委員に執筆を依頼することが承認された。
- 6) 6月10日現在の原稿収集状況の報告があった。原稿の保有数は66編（総説1編，特集1編，シンポ42編，報告8編，未分類14編）である。
- 7) 総説2編，特集1編，報告8編，原著1編，シンポ56編，セミナー2編，未分類18編，の査読結果の審査を行い，別紙の通り9編を受理した。
- 8) 第64巻8号目次案につき掲載内容の審議を行い，一部訂正し了承された。

- 9) 前回会議に続き，第65巻の図説シリーズテーマの検討を行い，候補として挙げられていた「膠原病」シリーズとし，大島編集委員長がシリーズの取りまとめ役をすることをあわせて決定した。
- 10) 国立医療学会の財政状況につき，伊藤幹事，機構本部星氏より報告があった。医師以外の入会により会員数は増加したが，医師の会員の減少，また印刷経費の増加，広告収入の伸び悩み等の収入の厳しい現状により，今年度は通例であった学術総会への補助金を廃止し，収支のバランスを立て直す予定であることが報告された。また総合医学会での塩田賞受賞者講演をランチョンセミナーの枠で開催する予定をしているが，予算上の都合で開催できない可能性があることの報告があった。
- 11) 電子アーカイブ化にあたっての著作権の帰属等につき，過去掲載論文の著作権を明確にするために理事長名で『「医療」掲載論文の著作権の帰属及び個人情報の保護に関するお願い』の書面を作成し，8月発行号まで掲載することが承認された。今後は投稿規定にも電子アーカイブ化に関する規定を記載することを検討していることが報告された。
- 12) 今年度から就任された三田幹事より挨拶があった。
- 13) 次回の編集会議開催は2010年7月9日(金)14：00開始と決定し，日比谷松本楼において開催されることを確認した。

9号掲載予定目次

■ 原 著

呼吸器科外来での血漿ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド (BNP) の有用性 ……藤原清宏
兵庫中央病院における医薬品管理システムを利用した破損医薬品の
経済性と安全性についての検討……………本田芳久 ほか

■ 総合医学会報告

シンポジウム：国立医療における「ウェルビーイング」の所在

「患者の立場に立ったより細かな対応」を行える相談体制たりうるためには

座長の要約……………座長 西条春彦
ソーシャルワーカーが担う「健康」（ソーシャルウェルビーイング）
に関する社会的動向と制度的整理に基づく考察……………漆畑 眞人
結核医療のソーシャルワークを通してみた MSW の役割 ……津川 忠久
ハンセン病療養所とソーシャルワーカー……………近藤 陽介
重度神経難病患者の療養・退院・在宅支援
-ソーシャルワーク機能との関連……………久保 裕男
HIV 診療におけるソーシャルワーク ……篠原 純史

■ 報 告

長期に観察し得た断端陽性気管腺様嚢胞癌の1例……………武久政嗣 ほか
生体肝移植後の妊娠・出産におけるタクロリムスの投与設計……………関本 裕美 ほか

■ セミナー／カンファレンスシリーズ 第16回

終末期に激しいせん妄を呈し，緊急措置入院に至った1例
（国立国際医療研究センター国府台病院 精神科症例検討会から）……………中野 千恵子 ほか

■ 図 説

災害医療シリーズ No. 9
国際緊急援助隊……………小井土 雄一 ほか

■ 会 報

編集余滴，編集会議議事録